

2025年度

枚方市立第四中学校
1年1学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

| 観点別評価 | | 目標到達度 |
|-------|-----------|-------|
| A | 十分満足できる | 75%以上 |
| B | おおむね満足できる | 40%以上 |
| C | 努力を要する | 40%未満 |

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

| 総合評定 | | 観点評価合計 | 目標到達度 |
|------|----------------------|--------|-------|
| 5 | 十分満足できるもののうち、特に程度が高い | 9点 | 85%以上 |
| 4 | 十分満足できる | 8点以上 | 75%以上 |
| 3 | おおむね満足できる | 5点以上 | 40%以上 |
| 2 | 努力を要する | 3点以上 | |
| 1 | 一層努力を要する | 3点 | 20%未満 |

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

| 入試 | 対象学年 | 比率 |
|------------------------|-----------|----------------------------|
| 平成30年度入試以降 (現1~3年生) | 第1学年~第3学年 | (第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3) |

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【1年1学期】

| | 教材の種類・単元名や | 到達目標 |
|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 4月 詩:朝のリレー 物語文:竜 | 表現(技法)に着目しつつ、詩に現れているものに対するものの見方・考え方を捉える 場面展開や描写で、主人公の心情や行動に注意して読む。 表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。 |
| 5月 | 5月説明文: ペンギンの防寒着 クジラの飲み水 | 段落の関係に着目しつつ、文章の展開を捉え、内容を把握する。 読み手にわかりやすく伝えるための、筆者の表現の工夫を捉える。 内容から得た知識の確認。 |
| | 文法: 文章・段落・文・文節 単語・ 文の成分 (主語・述語・修飾語 接続語・独立語) | 言葉の単位などの基礎知識や、文節の関係について理解する。 |
| ・単元テスト<範囲:漢字・詩・物語文・説明文・文法> ・漢字テスト20題 ・授業の取り組みの様子 ・提出物 | | |
| | 6月物語文: 空中ブランコ乗りのキキ 随筆: 字のない葉書 | (空中ブランコ乗りのキキ) 場面展開や登場人物の描写に注意して読む。 登場人物の判断や行動から、自分の考えを確かなものにする。 (字のない葉書) 場面展開や登場人物の描写に着目し、登場人物の心情の変化を捉える。 作品の構成の工夫を読み取り、その効果について自分の考えを持つ。 |
| 期末テスト<範囲:漢字・物語文・随筆> ・漢字テスト20題 ・授業の取り組みの様子・提出物 | | |

| 観点別学習状況の評価対象と内容 | | |
|-----------------|-----|---------------------------|
| ① 知識・技能 | 30% | 定期テスト・単元テスト・漢字小テスト等 |
| ② 思考・判断・表現 | 40% | 定期テスト・単元テスト・漢字小テスト・発表・作品等 |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 30% | 漢字ノート(提出)・提出物・授業態度等 |

社会【1年1学期】

| | 月 | 大単元 | | 到達目標 |
|---------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社会 A | 4 | 第1編 世界と 日本の 地域構 成 | 第1章 世界の姿 | <ul style="list-style-type: none"> 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し、理解する。 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し表現できる。 |
| | 5 | | 第2章 日本の姿 | <ul style="list-style-type: none"> 日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し、理解する。 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し表現できる。 |
| | 6 | ・単元テスト(2回) ・単元レポート(1回) ・予習プリント(3枚) ・ふりかえりプリント(2枚) | | |
| | 7 | 第2編 世界の さまざまな 地域 | 第1章 人々の生活 と環境 | <ul style="list-style-type: none"> 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりしていることを理解する。 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現できる。 |
| | 第2章 世界の諸地域 | | <ul style="list-style-type: none"> 各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し表現する。 | |
| | ・単元テスト(2回) ・単元レポート(1回) ・予習プリント(3枚) ・ふりかえりプリント(1枚) | | | |
| 社会 B | 4 | 第1章 歴史へのとびら | | <ul style="list-style-type: none"> 中学校の歴史学習の導入として、歴史に対する興味・関心や歴史を学ぶ意欲を高める。 |
| | 5 | 第2章 古代ま での 日本 | 1節 世界の古代文明 と宗教の起こり | <ul style="list-style-type: none"> 世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解する。 古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まり世界の古代文明や宗教のおこりなど、人類が生み出していったものを多面的・多角的に考察し、表現できる。 |
| | 6 | | 2節 日本列島の誕生 と大陸との交流 | <ul style="list-style-type: none"> 日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解する。 |
| | 7 | ・単元テスト(2回) ・単元レポート(1回) ・予習プリント(2枚) ・ふりかえりプリント(2枚) | | |

観点別学習状況の評価対象と内容

| | | |
|----------------|-----|--------------------------------------------------|
| ①知識・技能 | 40% | 単元テスト・期末テスト・予習プリント |
| ②思考・判断・表現 | 30% | 単元レポート・期末テスト・ふりかえりプリント |
| ③主体的に学習に取り組む態度 | 30% | 単元レポート・期末テスト・提出物(予習プリント・ふりかえりプリント・ノート)・授業に取り組む姿勢 |

数学【1年1学期】

| 数 学 | 月 | 単元 | 小単元 | 到達目標 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------|-------------------|------------------------------------|
| 4 5 | 1 5 | 1章 正の数・負の 数 | 1節 正の数・負の数 | ・素数の意味、素因数分解について理解する。 |
| | | | 2節 正の数・負の数の 計算 | ・正の数、負の数の意味や大小関係や絶対値について理 解する。 |
| 3節 正の数・負の数の 利用 | ・正の数、負の数についての四則計算の方法を理解し、計 算ができる。 | | | |
| 単元テスト4回(正の数・負の数, 加法と減法, 乗法と除法, いろいろな計算) 章末テスト 提出物:ふり返しプリント ワーク~P.35 テスト直し5回分 章末プリント レポート1枚 | | | | |
| 6 7 | 2 7 | 2章 文字の式 | 1節 文字を使った式 | ・文字のもつ意味を理解し、数量関係を文字で表すことが できる。 |
| | | | 2節 文字式の計算 | ・式中の文字に数値を代入して、式の値を求めることがで きる。 |
| 単元テスト3回(文字を使った式, 文字式の計算, 文字式の利用) 章末テスト 提出物:ふり返しプリント ワーク~P.35 テスト直し4回分 章末プリント レポート1枚 | | | | |

観点別学習状況の評価対象と内容

| | |
|------------------------|---------------------------------|
| ① 知識・技能 (約 35%) | 期末テスト・単元テスト・章末テスト |
| ② 思考・判断・表現 (約 30%) | 期末テスト・単元テスト・章末テスト・レポート |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度(約 35%) | ふり返しプリント・ワーク・直しプリント・章末プリント・レポート |

理科【1年1学期】

| | | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
|---------|----|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 理科 A | 4月 | 活きている地球 | ・プレートの動きや地球内部の熱によって、地表で見られる現象が起こっていることを理解している |
| | | 1章 身近な大地 | ・地形や大地の構造物の特徴が、大地の変化によるものであることを理解している ・大地を観察する方法や記録の仕方を身につけている ・露頭の示す特徴から、大地の変化を推測することができる |
| | 5月 | 2章 ゆれる大地 | ・地震計の記録から地震のゆれの特徴を分析することができる ・地震の原因などをプレートの動きと関連づけて説明することができる ・過去の地震の記録から、観測点における地震のゆれの大きさに違いが生じる要因を考察することができる |
| | | | 5月中旬頃に単元テストの予定 |
| | 6月 | 3章 火をふく大地 | ・火山が噴火するまでの過程を理解している ・火山噴出物の特徴について理解している ・マグマのねばりけと火山の形や火山噴出物の特徴とを関連づけて理解している ・火成岩のでき方とそのつくり、含まれる鉱物の種類を関連づけて理解している |
| | | | 6月上旬頃に単元テストの予定 |
| | 7月 | 4章 語る大地 | ・基本的な地層のでき方について理解している ・地層の特徴から、その地層が形成された過程を推測することができる ・堆積岩の特徴について理解している ・地層に含まれる化石から、その地層が堆積した時代や環境を推測することができる ・大地の活動による、自然の恵みと災害について理解している |
| 理科 B | 4月 | 自然観察のポイント | ・身近な生物に興味をもち、問題を見出している。 |
| | 5月 | 1章 身のまわりの生物の観察 | ・身のまわりの植物を観察し、観察用具の使い方やスケッチの技能を身につけることができる。 5月中旬頃に単元テストの予定 |
| | | | |
| | 6月 | 2章 生物のなかま分けのしかた | ・生物の共通点や相違点を相互に関係づけて分類できることを理解する。 ・生物のなかま分けについて、粘り強く探求しようとしている。 ・生物を分類するためには、共通点や相違点などを基に、観点と基準を設定することが必要であることを理解する。 |
| 7月 | | | |

観点別学習状況の評価対象と内容

| | | | |
|---|---------------|------|----------------|
| ① | 知識・技能 | 約33% | 単元テスト・期末テスト・課題 |
| ② | 思考・判断・表現 | 約33% | 単元テスト・期末テスト・課題 |
| ③ | 主体的に学習に取り組む態度 | 約33% | 提出物・課題 |

音楽【1年1学期】

| | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
|----|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 思いを込めて明るい声で合唱しよう。 | ・歌詞に込められた思いを生かし、発声の仕方に気を付けながら、表現を工夫して歌うことができる。 |
| | 楽しいリズム曲を作ろう。 | ・リズムを組み合わせることで、うまれるリズムの面白さを感じとって創作することができる。 |
| | イメージがもたらす音楽の秘密を探ろう。 | ・音楽から得られるイメージと、音楽の特徴との関わりに注目しながら聴くことができる。 |
| 5月 | 音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。 | ・作曲者が情景をどのように表現しているのかに注目し、合奏と独奏の対比や、曲の構成に気を付けながら聴くことができる。 |
| | 思いを込めて明るい声で合唱しよう。 | ・歌詞に込められた思いを生かし、発声の仕方に気を付けながら、表現を工夫して歌うことができる。 |
| | 楽しいリズム曲を作ろう。 | ・リズムを組み合わせることで、うまれるリズムの面白さを感じとって創作することができる。 |
| | ○テスト:小テスト(春)、創作(リズム) | |
| 6月 | LESSON1〈左手による運指〉 | ・左手の運指やアーティキュレーションに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。 ・全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏することができる。 |
| | 音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。 | ・作曲者が情景をどのように表現しているのかに注目し、合奏と独奏の対比や、曲の構成に気を付けながら聴くことができる。 |
| | ○テスト:歌唱(主人は冷たい土の中に) | |
| 7月 | LESSON1〈左手による運指〉 | ・左手の運指やアーティキュレーションに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。 ・全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏することができる。 |
| | 曲の構成やパートの役割を感じ取って合唱しよう。 | ・主旋律と副旋律の役割や、旋律の重なり方の違いに気を付けて、表現を工夫して歌うことができる。 |

| 観点別学習状況の評価対象と内容 | | |
|-----------------|-----|--------------------------------------------------------------|
| ① 知識・技能 | 35% | 小テスト(春)・実技テスト(歌唱:主人は冷たい土の中に、創作:リズム) |
| ② 思考・判断・表現 | 35% | 実技テスト(歌唱:主人は冷たい土の中に、創作:リズム) |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 35% | ・ワークシート(創作:リズム創作、鑑賞:春) ワークシート(創作:リズム創作、鑑賞:春)・忘れ物・授業への取り組み |

美術【1年1学期】

| | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
|----------|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 5月 | つなげて広がる模様の世界(色彩構成) <デザイン> | 形や色彩の特徴やイメージに着目し、意図に応じて工夫して表すことができる(知識・技能) 自然界や人工物の特徴から主題を生み出し、調和のとれた美しさを考えて構想を練ったり鑑賞したりすることができる(思考・判断・表現) 楽しく模様を生み出す活動や模様を鑑賞する活動に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度) |
| 6月 7月 | 文字が生み出すイメージ(カップ麺のデザイン) <デザイン> | 文字や文字が意味するものの形や色彩、イメージに着目し、絵具などを工夫して見通し持って表すことができる(知識・技能) 文字の意味やイメージ、伝える場面をもとにわかりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる(思考・判断・表現) 意味や美しさなどを考えて文字をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度) |

| 観点別学習状況の評価対象と内容 | | |
|-----------------|-----|----------------------------|
| ① 知識・技能 | 30% | 作品等 |
| ② 思考・判断・表現 | 40% | 計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等 |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 30% | 授業態度、提出期限、Fシート等 |

保健体育【1年1学期】

| | 単元 | 到達目標 | |
|----------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 保健 体育 | 集団行動・体づくり運動 スポーツテスト | ・集団行動の基本を理解し、素早く行動することができる。 ・体力の状況を知り、将来に向けて体力を高めることを考えることができる。 | |
| | 器械運動(マット) | ・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や 行い方、その運動に関して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくで けるようにする。 | |
| | バasketボール | ・その球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技 能で仲間と連携したゲームが展開できる。 | |
| | 保健 (健康な生活と疾病の予防) | ・健康の成り立ちや、食生活・運動・休養・睡眠・調和のとれた生活について理 解する。 | |
| | 通知票の観点別学習状況の評 価対象と内容 | ・知識・技能・・・技能テスト・小テスト ・思考・判断・表現・・・技能テスト・振り返り・授業の様子 レポート ・主体的に学習に取り組む態度・・・授業態度、忘れ物、見学 出欠状況・ワーク提出 | 約 50% 約25% 約25% 計100% |

技術家庭【1年1学期】

| 技術 | | |
|----------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
| 4月 5月 | 技術分野のガイダンス | 身の回りにおける技術について理解を深める |
| 6月 7月 | 材料と加工の技術 | 材料ごとの特性の理解 |
| 家庭科 | | |
| | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
| 4月 | 食事の役割と中学生の栄養の特徴 | ○食事の役割と栄養の特徴を知る。 ○中学生に必要な栄養の特徴を知り、自分の食生活について考えることができる。 |
| 5 6月 | 中学生に必要な栄養素を満たす食事 | ○身近な食品に含まれる栄養素について知る。 ○中学生の1日に必要な食品を組み合わせ、1日分の献立をたてることができる。 ○栄養バランスの整った献立を考え、説明することができる。 |
| | | 単元テスト：1回 単元テストまでの提出物（参考）：プリント、ハンドノート |
| 7月 | 衣服の選択と手入れ | ○衣服のはたらきを踏まえて、TPOに応じた衣服を考え説明できる。 ○日本の衣服の文化を知り、よさを説明できる。 |
| | | 実技（ゆかた着体験）：1回 提出物（参考）：プリント、 |

| 内容点別学習状況の評価対象と内容 | |
|--------------------|-----------------|
| 以下の①②③を均等の割合で評価します | |
| ① 知識・技能 | 提出物・定期テスト・実習製作品 |
| ② 思考・判断・表現 | 定期テスト・提出物・実習製作品 |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 授業態度(意欲・提出物など) |

英語【1年1学期】

| | 教材の種類・単元名 | 到達目標 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | ○Get Ready | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学んだ人物・建物・場所・位置等を表す語句や表現などについて、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。 ・簡単な語句や文を用いて、できることや好きなものなどについて、たずねたり答えたりすることができる。 ・好きな教科やできること、誕生日や出身地などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合うことができる。 ・クラブ活動についての紹介文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・自分の入りたいクラブ活動や自分ができることについて、簡単な語句や文などを用いて書くことができる。 ・アルファベットのつづり字と発音の関係などの理解をもとに、単語を正確に読んだり聞き取ったりすることができる。 ・英語の文構造についての理解をもとに、英文を書くことができる。 |
| | 暗唱テスト・小テスト・パフォーマンステスト | |
| 5月 | ○Program1 -友達を作ろう- ○Step1 -発表上手になろう- ○Program2 -1-Bの生徒たち- | <ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞(肯定・否定・疑問)や where の疑問文などの意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・自己紹介についての対話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・自分のことについて書いたり、質問に答えたりすることができる。 ・一般動詞(肯定・否定・疑問)や when の疑問文などの意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・登場人物の趣味についての対話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・教室の様子を相手にわかってもらえるように、数を質問したり、答えたりできる。 |
| | 暗唱テスト・単元テスト | |
| 6月 | ○アクションコーナー ○Program3 -タレントショーを開こう- | <ul style="list-style-type: none"> ・命令文の意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・助動詞 can(肯定・否定・疑問)や what の疑問文の意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・タレントショーについての対話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・夢のロボットを考えて、4, 5文程度の英文で発表することができる。 |
| | 暗唱テスト・単元テスト・パフォーマンステスト | |
| 7月 | ○Step2 -考えを整理し、表現しよう- ○Our Project1 -あなたの知らない私- ○Power-Up1 -ハンバーガーショップへ行こう- | <ul style="list-style-type: none"> ・マッピングの使い方を理解し、活用することができる。 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチを英語ですることができる。 ・飲食店で注文するために、簡単な語句や文を用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合うことができる。 |

| | |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○Program4 -Let's Enjoy Japanese Food-</p> | <p>・This[That] is～.や He[She] is～.の意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。</p> <p>・who の疑問文や人称代名詞の意味や働きを理解し、活用する技能を身に付けている。</p> <p>・日本の食文化について他の人に伝えるために、対話を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>・日本の食文化について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。</p> |
| <p>暗唱テスト・単元テスト・パフォーマンステスト・スピーキングテスト</p> | |

| <p>観点別学習状況の評価対象と内容</p> | | |
|------------------------|------------|--------------------------------------------|
| <p>① 知識・技能</p> | <p>35%</p> | <p>定期テスト、単元テストなど</p> |
| <p>② 思考・判断・表現</p> | <p>35%</p> | <p>定期テスト、単元テスト、パフォーマンステスト、暗唱テスト、英作文など</p> |
| <p>③ 主体的に学習に取り組む態度</p> | <p>30%</p> | <p>授業の取り組み、振り返り(定期テスト、単元、パフォーマンステスト)など</p> |